

目次

| | |
|----------------------------|----|
| 第3版の作成にあたって | 2 |
| 第1章 結核の統計と結核対策 | |
| 国の指針と府の計画 | 3 |
| 結核の蔓延状況 | 4 |
| 高齢者の結核状況 | 7 |
| 【Topics】外国出生結核患者が増加傾向にあります | 9 |
| 第2章 結核の基礎知識 | |
| 結核とは | 10 |
| 感染と発病 | 11 |
| 第3章 結核の症状と診断 | |
| 肺結核の症状 | 13 |
| 肺結核発病の診断方法 | 14 |
| 結核の発見契機、受診／診断の遅れ | 16 |
| 胸部エックス線検査（学会分類） | 17 |
| 症例呈示 | 19 |
| 第4章 結核の検査 | |
| 喀痰検査 | 23 |
| IGRA検査 | 28 |
| 第5章 結核の治療 | |
| 結核の標準治療 | 32 |
| 標準治療の副作用 | 38 |
| 標準治療が行えない時の治療 | 41 |
| 薬剤耐性結核 | 43 |
| 潜在性結核感染症（LTBI） | 46 |
| 第6章 結核の医療制度 | |
| 医師の届出 | 49 |
| 結核医療費公費負担制度 | 50 |
| 結核指定医療機関 | 55 |
| 第7章 保健所の対応 | |
| 積極的疫学調査 | 57 |
| 接触者健康診断 | 58 |
| ツベルクリン反応検査 | 62 |
| BCG接種とコッホ現象 | 64 |
| 【Topics】コッホ現象の報告が増加傾向にあります | 67 |
| DOTS（服薬支援） | 68 |
| 管理検診（登録中の患者に対する精密検査） | 74 |
| 定期病状調査・委託券 | 75 |
| 第8章 結核の院内感染対策 | |
| 医療施設内結核対策 | 77 |
| 定期の健康診断 | 81 |
| 第9章 その他 | |
| 関係機関 | 84 |
| 参考文献 | 86 |

第3版の作成にあたって

「役に立つ結核ガイドブック（第3版）」をお送りします。このガイドブックの初版は平成25年、第2版は平成27年に作成されましたので、第3版まではかなり年月が経過したことになります。

この間に、元号が令和にかわりましたが、公衆衛生上大きな影響のあったのは3年以上に及ぶ新型コロナウイルス感染症の隔離政策でした。マスク着用や3密回避が推奨され、学校給食は黙食となり、夜の街からは人がいなくなりました。これらの衛生意識の変化は結核の発生状況にも大きく影響があったものと思われます。

さて、日本の結核り患率は人口10万対で令和4年には8.2と10を切り、結核による年間の死亡者数は1,664人にまで減少しました。年齢別に新登録結核患者数をみますと70歳以上が全体の65.0%を占めており、また、都道府県別の結核り患率は、大阪府は12.7であり全国で一番高いことには大きな変化ありませんでした。

一方、結核に関連する制度等については様々な変化がありました。まず「結核に関する特定感染症予防指針」が平成28年11月25日一部改正されました。主な内容としては、結核菌を収集し、積極的疫学調査に活用するほか、発生動向の把握や分析、対策の評価に用いるよう努めることや、潜在性結核感染症の者の確実な治療、病床単位で必要な結核病床を確保すること、医療機関が連携し身近な地域において治療を受けられる地域医療連携体制整備など低まん延国化達成後を見据えたものとなっています。

次に「結核医療の基準」が令和3年10月18日に一部改正され、「isoniazid及びrifampicinに対して耐性を有する場合の薬剤選択について」が示されました。さらに潜在性結核症の化学療法としてisoniazid及びrifampicinの2剤併用療法を3から4月行うことを追加され、結核の無症状病原体保有者への治療が大きく変化しました。これまでisoniazidを6月用いた時期が長かったため、一般医療に浸透していくのにはしばらく時間がかかりそうです。

さらに、保健所での結核対応で頻用する「接触者健診の手引き」が令和4年1月に改訂第6版が発行されました。指針や医療の基準の改定に伴うものに加え、LTBI治療後の管理方法やIGRAの検査キットの一部変更に伴う改定がなされていました。

このような時代の変革の中、泉佐野保健所では増加しつつある外国人結核患者やその関係者への働きかけを強化したり、府内の全保健所の協力を得てコッホ現象のとりまとめをおこなったりしました。これらの取り組みを地域の皆様にも還元していければと思います。

最後になりますが、医療機関の皆様方にも本冊子をお目通しいただき、日常診療に活用いただければ幸いです。

大阪府泉佐野保健所
所長 柴田 敏之